

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 7 年 3 月 24 日(2025.3.24)

【公開番号】特開 2025-19154(P2025-19154A)
【公開日】令和 7 年 2 月 6 日(2025.2.6)
【年通号数】公開公報(特許)2025-023
【出願番号】特願 2024-202630(P2024-202630)
【国際特許分類】
A 6 1 J 3/00(2006.01)
【F I】
A 6 1 J 3/00 3 1 0 K

10

【手続補正書】
【提出日】令和 7 年 3 月 13 日(2025.3.13)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

薬品容器から薬品を採取して輸液容器に注入する混注作業の実行後に前記薬品容器に残存する残存薬品の情報を含む残薬情報に基づいて、前記混注作業の実行後に実行される他の前記混注作業で使用可能な前記残存薬品を表示する第 1 処理部と、
前記他の混注作業で使用される前記残存薬品をユーザー操作に応じて選択する第 2 処理部と、
を備える混注システム。

【請求項 2】

30

前記第 1 処理部は、前記他の混注作業で使用可能な前記残存薬品を一覧表示し、
前記第 2 処理部は、前記第 1 処理部により一覧表示された前記残存薬品からユーザー操作により選択された残存薬品を前記他の混注作業で使用される残存薬品として選択する、
請求項 1 に記載の混注システム。

【請求項 3】

前記第 2 処理部により前記残存薬品が選択された後に、当該残存薬品に対応するコード情報が読み取られたか否かを判定する第 3 処理部を備える、
請求項 1 又は 2 に記載の混注システム。

【請求項 4】

40

前記残存薬品が発生すると判断した場合に、当該残存薬品に対応するコード情報を含むラベルを印刷する第 4 処理部を備え、
前記第 3 処理部は、前記第 2 処理部により前記残存薬品が選択された後に、当該残存薬品に対応する前記ラベルに印刷された前記コード情報が読み取られたか否かを判定する、
請求項 3 に記載の混注システム。

【請求項 5】

一又は複数のプロセッサに、
薬品容器から薬品を採取して輸液容器に注入する混注作業の実行後に前記薬品容器に残存する残存薬品の情報を含む残薬情報に基づいて、前記混注作業の実行後に実行される他の前記混注作業で使用可能な前記残存薬品を表示する第 1 ステップと、
前記他の混注作業で使用される前記残存薬品をユーザー操作に応じて選択する第 2 ステップと、

50

を実行させるためのプログラム。

10

20

30

40

50